

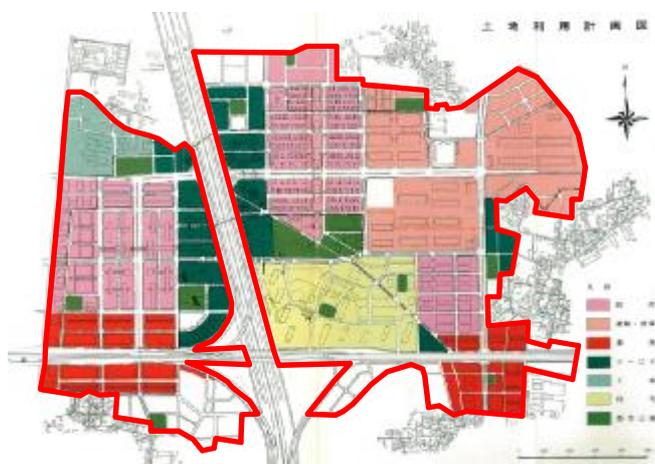
施行者：大阪府
 施行面積：220.19ha
 施行期間：昭和41～48年度
 総事業費：約5,550百万円
 減歩率：22.40%（公共21.20%）
 計画人口：不明

都市計画決定：昭和41年8月17日
 事業計画認可：昭和41年11月11日
 仮換地指定：昭和42年10月6日
 換地処分：昭和48年12月22日

この地区は、東大阪のほぼ中央部にあり、大阪市の中心部から東へ約9キロメートル、国鉄片町線鴻池新田駅から南へ約1.3キロメートル、近畿日本鉄道奈良線八戸の里駅から約1.5キロメートル、生駒山ろくから西へ約4キロメートルの位置にある。また、大阪中央環状線と築港枚岡線（大阪港から大阪市の都心を通り、大阪外環状線に結ぶ）との交点であって、交通上の要衝に位置している。

この事業は、大阪地方計画基本構想に基づき、大都市再開発の一環として流通業務市街地造成と東大阪の開発を計画的に行なおうとするもので、東大阪の核心形成にふさわしい公共施設の整備改善と土地利用の増進を図ろうとするものである。

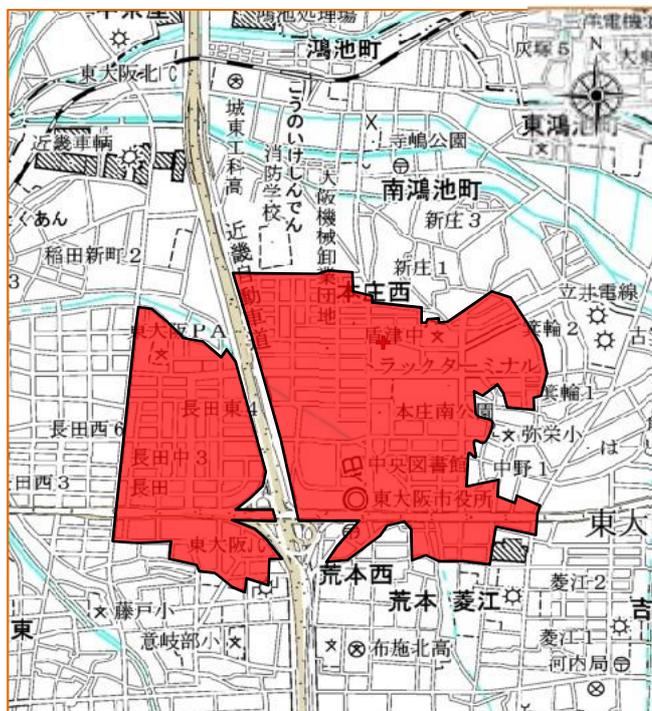
▼設計図



▼土地利用内訳

	施行前		施行後	
	面積 (ha)	割合 (%)	面積 (ha)	割合 (%)
公共用地	23.82	10.82	65.47	29.73
宅地	196.37	89.18	154.72	70.27
合計	220.19	100.00	220.19	100.00

▼位置図



▼航空写真（施行前：昭和36年）



▼航空写真（施行後：平成11年）

